

環境殺菌消毒剤

キリヤ化学株式会社  
大阪市東成区深江北2-6-9  
電話(06) 6973-1701

キリヤノン KS-50

- 規格
- 組成 塩化ベンザルコニウム50%液 (Alkylbenzyltrimethylammonium chloride)
- 別名 逆性せっけん、陽性せっけん
- 外観 無色透明液体 (若干、黄色味を帯びる場合があります。)
- pH (5%水溶液) 中性
- 荷姿 19 kg 入り



- 用途 食器・飲食店の器具・施設・食品製造装置・施設の殺菌消毒剤

- 使用方法
- ① 普通石鹼で汚れを十分に落とす。
  - ② 温水または水で十分にすすいで普通石鹼を洗い流す。
  - ③ 当製品の希釈液で殺菌処理する。
  - ④ 殺菌した器具等を清水洗浄後、しっかり乾燥させる。

消毒する対象物	キリヤノン KS-50の希釈率
食器・飲食店の器具・施設	0.01 ~ 0.02 %
食品製造装置・施設	0.02 ~ 0.05 %
理・美容院の器具・施設	0.02 ~ 0.05 %
畜産関係	0.02 ~ 0.1 %

- 使用上の注意
- ① 本製品は日本薬局方の認可品ではありません。
  - ② 経口投与しないで下さい。
  - ③ 目に入らないよう注意し、入った場合はただちに水で洗い流して下さい。
  - ④ 使用条件により皮膚・粘膜の刺激症状が現れる場合がありますので、希釈してご使用下さい。
  - ⑤ 塩分の多い水や硬水で希釈する場合は、通常の約2倍濃度でご使用下さい。
  - ⑥ 極低温で固化する場合がありますが、室温(約20℃)に温めると溶解します。  
但し、温める際は湯せんを利用して下さい。(直火厳禁)
  - ⑦ 石鹼と同時併用しないで下さい。  
本製品(逆性石鹼液)は陽イオン界面活性剤であり、普通せっけん(陰イオン界面活性剤)を同時併用すると効果を打ち消しあってしまうので、併用しないで下さい。
  - ⑧ 希釈後は、放置すると微生物に汚染されやすいので、お早めにご使用下さい。
  - ⑨ ご使用前には必ず SDS (SAFETY DATA SHEET: 安全データシート)をご確認下さい。  
6-9, 2-CHOME, FUKAOKITA, HIGASHINARI-KU, OSAKA, JAPAN

「キリヤノン KS-50」抗菌効果比較試験  
 最少発育阻止濃度 (MIC)

供試菌 (試験菌数 10 <sup>7</sup> chu/ml)		接触時間 (min)	キリヤノン KS-50濃度							
				1000 ppm	500 ppm	250 ppm	100 ppm	50 ppm	25 ppm	
			0.2%	0.1%	0.05%	0.025%	0.01%	0.005%	0.0025%	
大腸菌	Escherichia coli	2.5	陰性	陰性	陰性	陰性	陰性	陰性	陰性	陽性
		5	陰性	陰性	陰性	陰性	陰性	陰性	陰性	陽性
		10	陰性	陰性	陰性	陰性	陰性	陰性	陰性	陰性
肺炎桿菌	Klebsiella pneumoniae	2.5	陰性	陰性	陰性	陰性	陰性	陰性	陰性	陽性
		5	陰性	陰性	陰性	陰性	陰性	陰性	陰性	陽性
		10	陰性	陰性	陰性	陰性	陰性	陰性	陰性	陽性
緑膿菌	Pseudomonas aeruginosa	2.5	陰性	陰性	陰性	陰性	陽性	陽性	陽性	陽性
		5	陰性	陰性	陰性	陰性	陽性	陽性	陽性	陽性
		10	陰性	陰性	陰性	陰性	陰性	陽性	陽性	陽性
セラチア菌	Serratia marcescens	2.5	陰性	陰性	陰性	陰性	陰性	陽性	陽性	陽性
		5	陰性	陰性	陰性	陰性	陰性	陰性	陰性	陽性
		10	陰性	陰性	陰性	陰性	陰性	陰性	陰性	陽性
黄色ブドウ球菌	Staphylococcus aureus	2.5	陰性	陰性	陰性	陰性	陰性	陰性	陰性	陰性
		5	陰性	陰性	陰性	陰性	陰性	陰性	陰性	陰性
		10	陰性	陰性	陰性	陰性	陰性	陰性	陰性	陰性

ご注意：本書記載の評価データは、公的試験方法との整合性を配慮した弊社独自の試験によるもので、いかなる保証・証明もなすものではありません。

逆性石鹼という言葉は、一般に広く利用されている石鹼との対比から名付けられたもので、通常石鹼（普通石鹼）が水に溶けると脂肪酸陰イオンになるのに対して、逆性石鹼は水中で陽イオンになる。このため陽性石鹼、陽イオン性界面活性剤とも呼ばれる。

逆性石鹼は普通石鹼に比べると界面活性作用はあまり強くないものが多く、このため洗浄力では劣ることが多い。しかし陽性に荷電した逆性石鹼は、セルロースやたんぱく質など、陰性に荷電した高分子とは電氣的に吸着しやすいという性質がある。この性質のため、細菌やカビなどの微生物に作用させると、その表面の生体高分子に吸着して変性させることで殺菌作用を示すため、消毒薬などの殺菌剤として利用される。

逆性石鹼は、一般的な細菌、菌類（真菌）、原生動物、一部のウイルスなど、広範な微生物に対して殺菌作用を示し、その効果には持続性がある。ただし芽胞に対しては無効であり、真菌、緑膿菌、結核菌、エンベロープを持たないウイルスに対する殺菌作用は弱い。また対象微生物は、一般細菌に使用可能だが、真菌に対しては高濃度長時間処理が必要となり、芽胞、結核菌、ウイルスには無効とされている。また、普通石鹼や汚れとなる有機物と混合すると殺菌力が低下するため注意が必要である。

逆性石鹼は水溶液として用いる他、エタノールと混合して速乾性の手指消毒薬として用いられることもある。速乾性で水がなくても使用可能であることに加え、エタノールと逆性石鹼という作用点異なる二種類の消毒薬によって相乗的な殺菌効果を得ることができ、しかも逆性石鹼の殺菌力が持続することから、有用な消毒薬として用いられている。特に、塩化ベンザルコニウムではエタノール溶液が、水溶液とともに医療分野などで利用されている。